

TAJI Lab Urban Design

Kyoto Architecture School

Phase 1

Index - 発表内容

- 課題設定
- 問題意識
- 提案するルール
- 適用例

Supposition - 課題設定

- 街区の大きさは120m×120m
- 建物の高さ制限は15m
- 境界線のルールを決める
- 一般的な都市を想定
- 更地から考える

Form in Form - 形で考える

- 都市の形のルールが必要とされている
 - － 都市は建物の集合体である
 - － 建物の集合は1つの都市形態をつくる
 - － 都市の形のデザインが必要である
 - － ルールはデザインを決める
- 私たちは形を決めることができる

Form in Form - 形で考える

- 共通の理解が比較的容易
 - 都市は様々な主体によってつくられる
 - 立場が違えば言葉も違う
 - 理念や意味を言葉で共有することは難しい
- 形はアフォーダンスをもっている
 - 形と機能には関係がある

Index - 発表内容

- ✓ 課題設定
- 問題意識
- 提案するルール
- 適用例

Key Issues - 問題意識

- 境界線をどのように扱うか？
 - その線は何を表しているか？
- 形のルールによって何をどこまで決めるか？
 - 一般的な都市に文脈は与えられていない
 - 実際の使われ方は決められない
 - しかし、私たちが決められるのは、形である
- どのようにルールを記述するか？
 - 形を定式化する難しさ
 - 必然性と可能性

Index - 発表内容

- ✓ 課題設定
- ✓ 問題意識
- 提案するルール
- 適用例

How to rule?

どうやって決める？

VOID

ヴォイド

Why VOID? - ヴォイド?

- 形で決める際に適している
 - ヴォイドを形として考えることができる
- 柔軟性がある
 - ヴォイドは何にでもなる
- 反転する
 - どのように建てるかではなく、
どのように建てないか

3つのヴォイド

- ヴォイドが生まれる場所
 - 街区
 - 隣接する敷地の間
 - 建物の内部

3つのルール

- ルールの対象（規模による分類）
 - － 街区全体
 - － 建物の集合および隣接関係
 - － 建物単体

How not to build?

どのように建てないか？

3つのヴォイド

ヴォイドが生まれる場所

1. 街区
2. 隣接する敷地の間
3. 建物の内部

1. 街区：正方形ヴォイド

- 半永久的な建築不可領域
- 総面積700～750m²（街区の約5%）
- 街区内の道路配置や敷地割りの基準
- 街区境界線と平行に配置

2. 敷地間のヴォイド

- ヒューマンなスケール
- 様々なコミュニケーションの場
- 隣り合う敷地の中に生まれる1つの空間

3. 建物のヴォイド

- 建物を特徴づける
- 街区を象徴する
- 半永久的な正方形ヴォイドに由来する

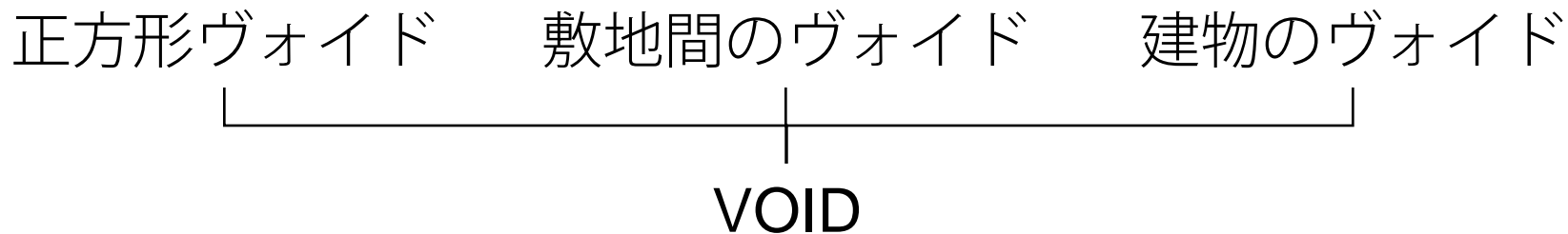
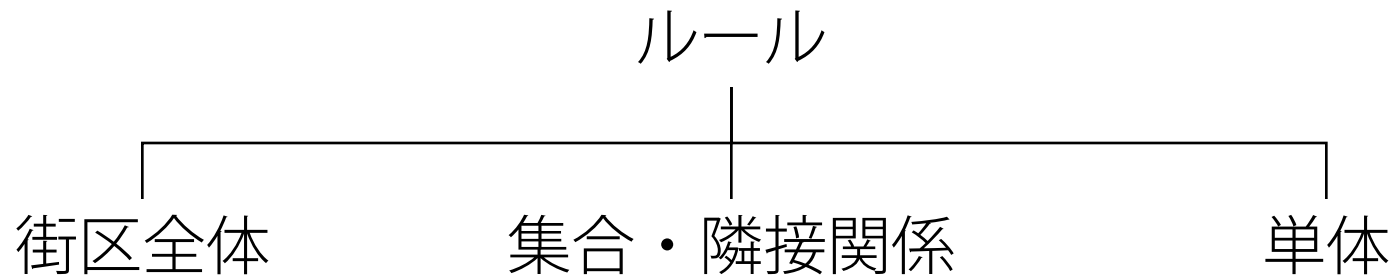


街区のアイデンティティを記憶する

VOID : All that rules

ヴォイドで決める

VOID and Rule - ヴォイドとルール



Rule

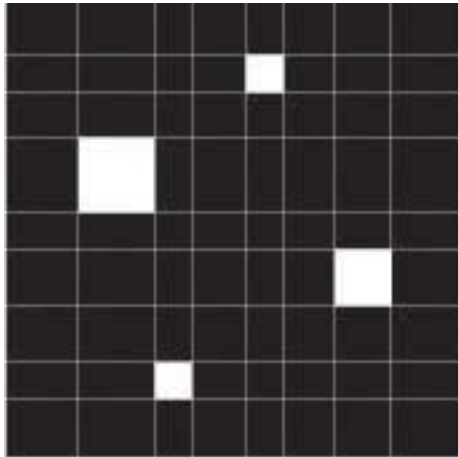
ルール

1. 正方形ヴォイドの配置



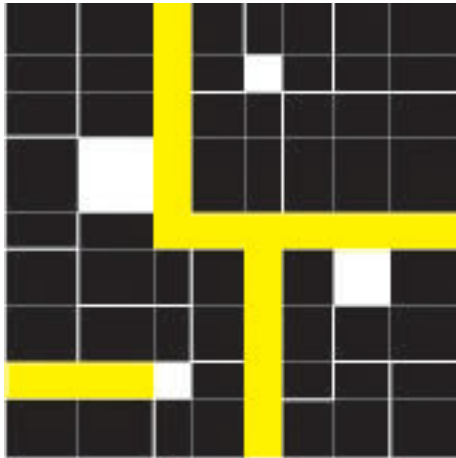
- 建築不可領域となる正方形ヴォイドを独立に配置する。
- 正方形ヴォイドの総面積は700~750m²（街区の約5%）。

2. 区画の発生



- 配置された正方形ヴォイドから直線を引く。
- 現れた不均質な矩形を「区画」と定義する。

3. 道路・敷地の発生



- 区画を連続させて道路・敷地を設定する。
- 敷地は必ず接道しなければならない。

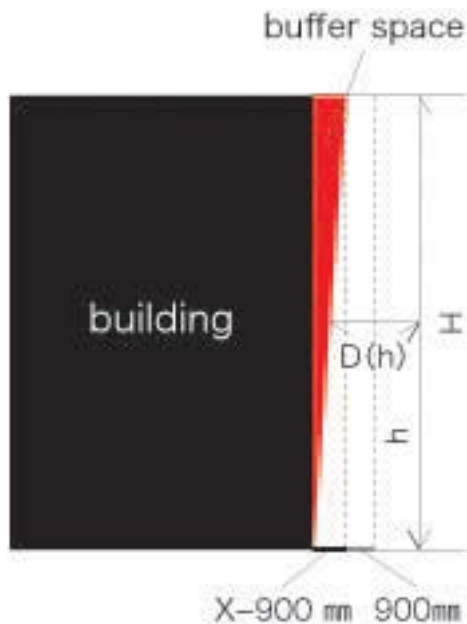
4. 隣地境界が広がる



- 各敷地は最低900mmセットバックする。
- セットバック値Xは、各建物の高さに応じて変化する。

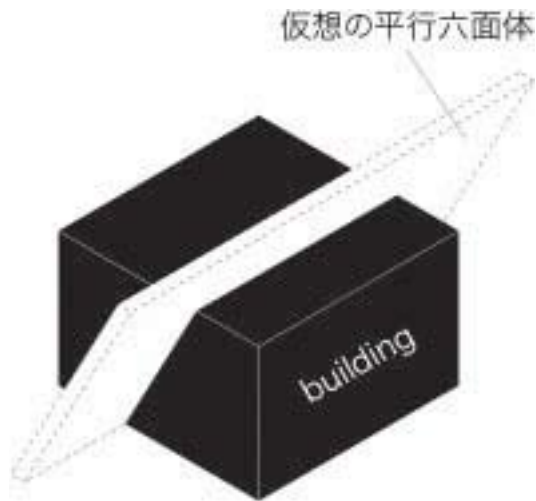
5. 隣地境界が広がる (2)

- 立面に関して、各建物の高さに応じて、建築不可領域が緩衝される。



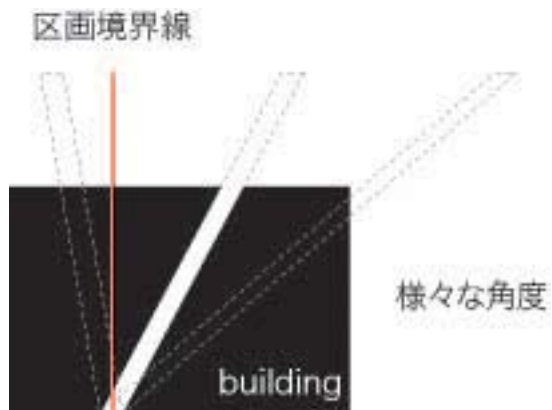
5. 区画境界が立ち上がる

- 区画境界線から発せられる仮想の平行六面体内に建築してはならない。



5. 区画境界が立ち上がる

- 平行六面体の角度は任意に設定できる。



Flow of the rule - ルールの流れ

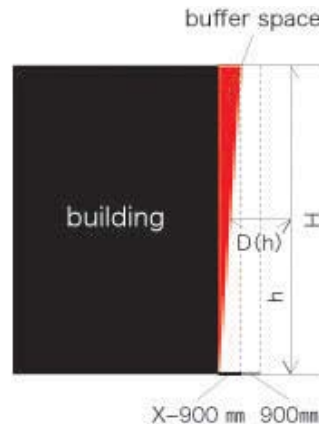
1 2 3



正方形ヴォイド

配置する

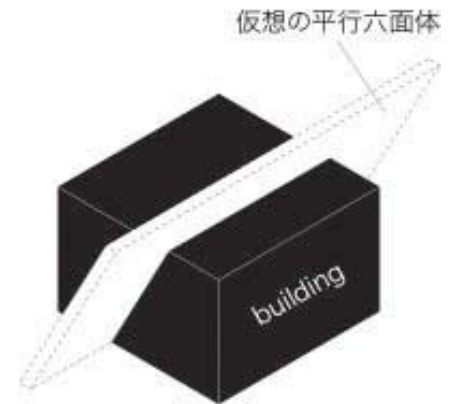
4 5



敷地間のヴォイド

広がる

6

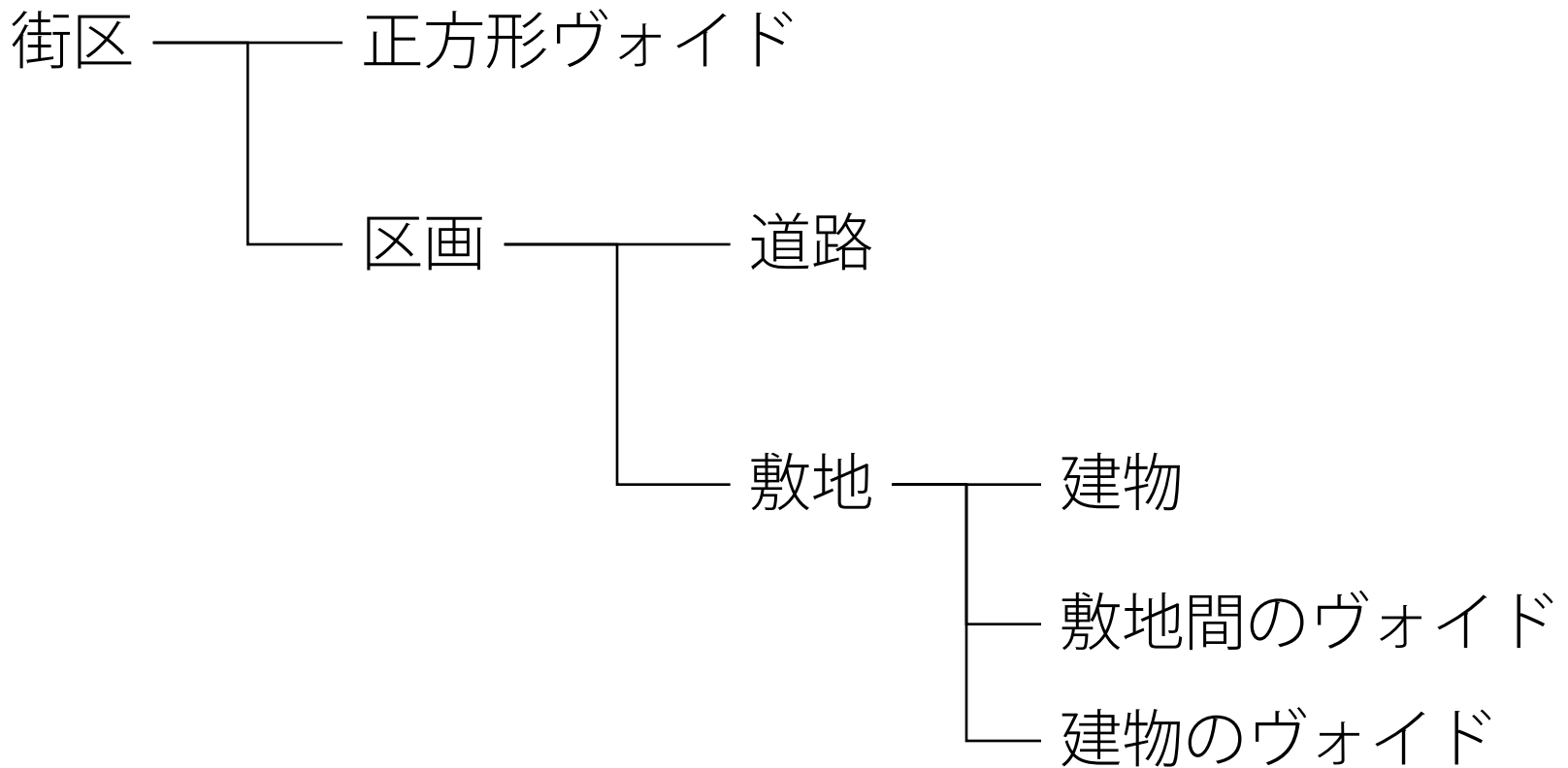


建物のヴォイド

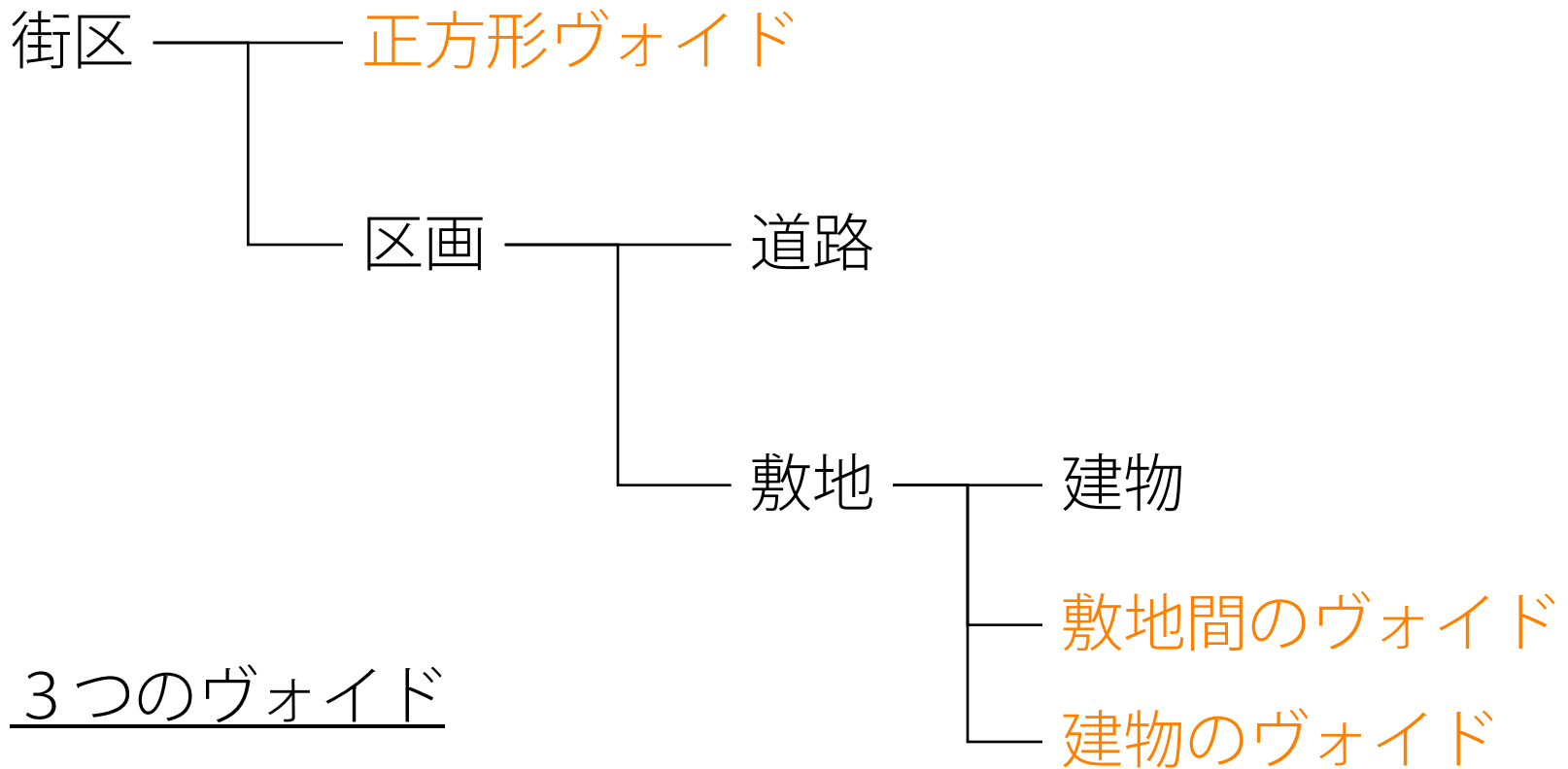
立ち上がる

ヴォイドの都市化

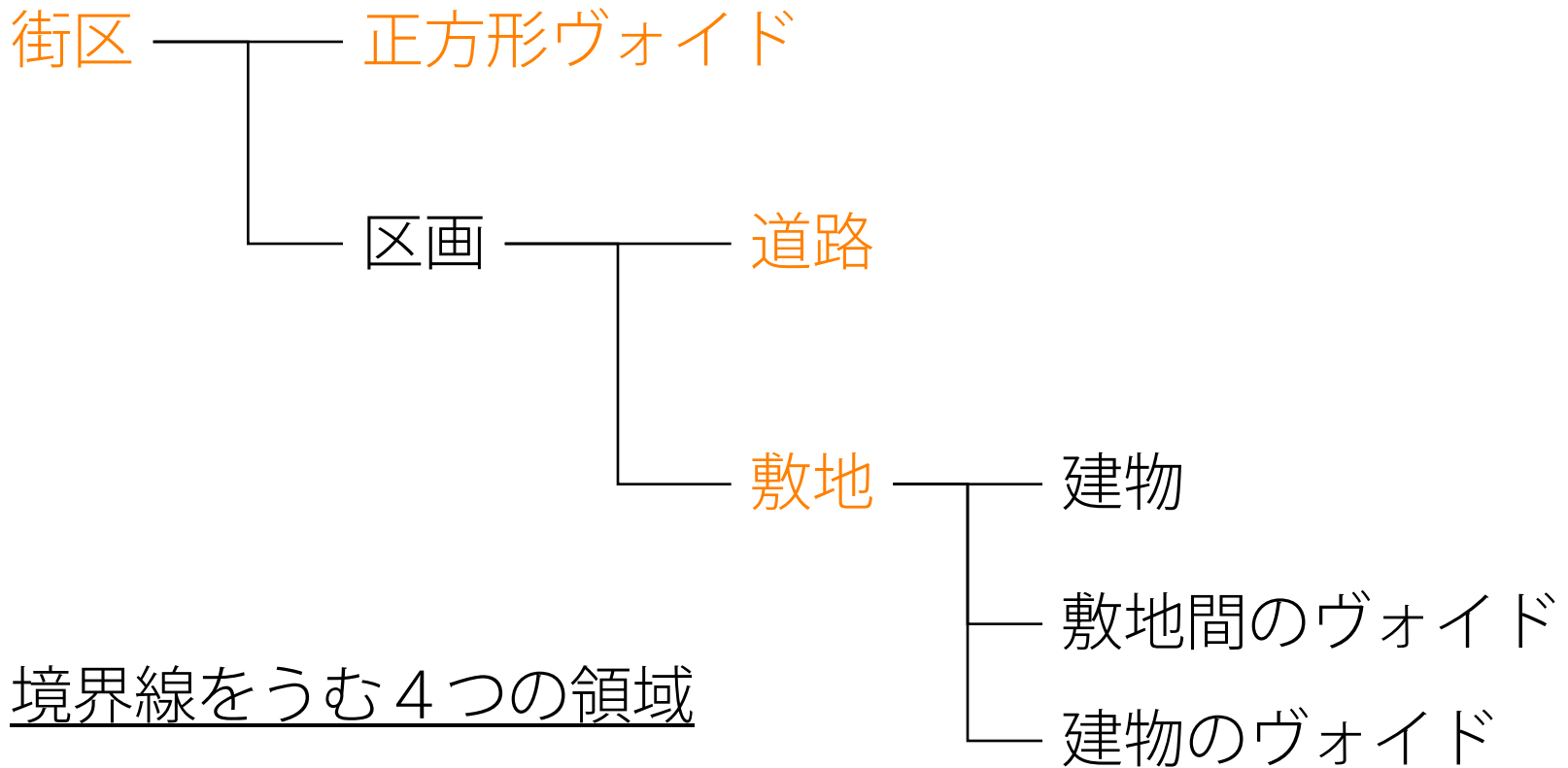
Domain and Structure - 領域と構造



Domain and Structure - 領域と構造



Domain and Structure - 領域と構造



8種類の境界線

異なる領域間の境界線

+


同じ領域間の境界線

6

+

2

街区
道路
敷地
ヴォイド



これらの
組み合わせ

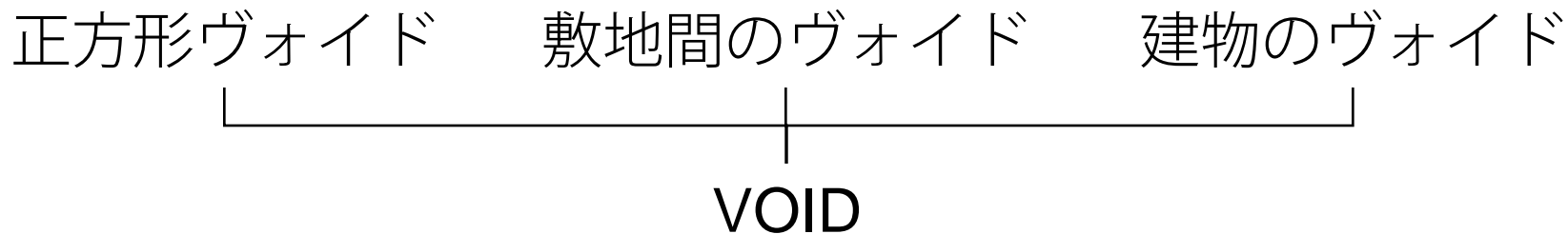
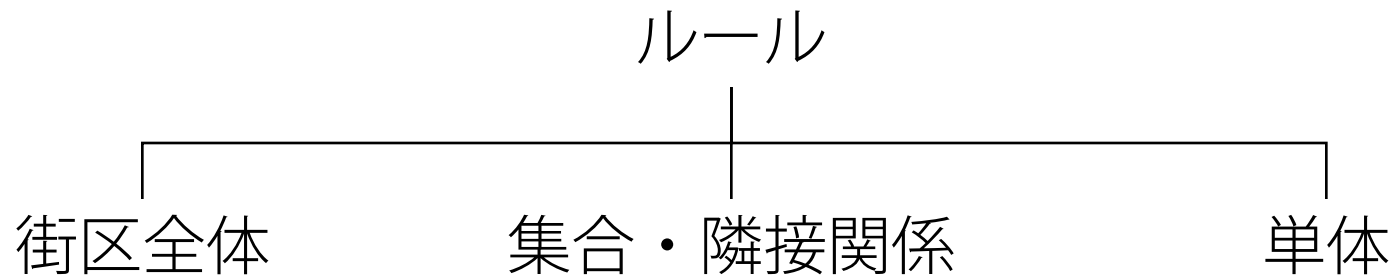
$4C_2$

- 隣地境界線
- 区画境界線

街区同士、道路同士、
ヴォイド同士の境界線は
考慮しない。

敷地の内部には、
区画同士の境界線が潜む。

VOID and Rule - ヴォイドとルール



VOID rules Boundaries - 境界線のルール

ルール

街区全体

集合・隣接関係

単体

街区境界線
ヴォイド境界線

敷地境界線

区画境界線

正方形ヴォイド

敷地間のヴォイド

建物のヴォイド

VOID

Index - 発表内容

- ✓ 課題設定
- ✓ 問題意識
- ✓ 提案するルール
- 適用例

Application and Demonstration

適用例

- 道としての利用
- 住民同士のコミュニケーション
- 公園、ゴミ置き場
- Open cafe
- 共用地
- ピロティ

Conclusion

まとめ

VOID rules Boundaries - 境界線のルール

ルール

街区全体

集合・隣接関係

単体

街区境界線
ヴォイド境界線

敷地境界線

区画境界線

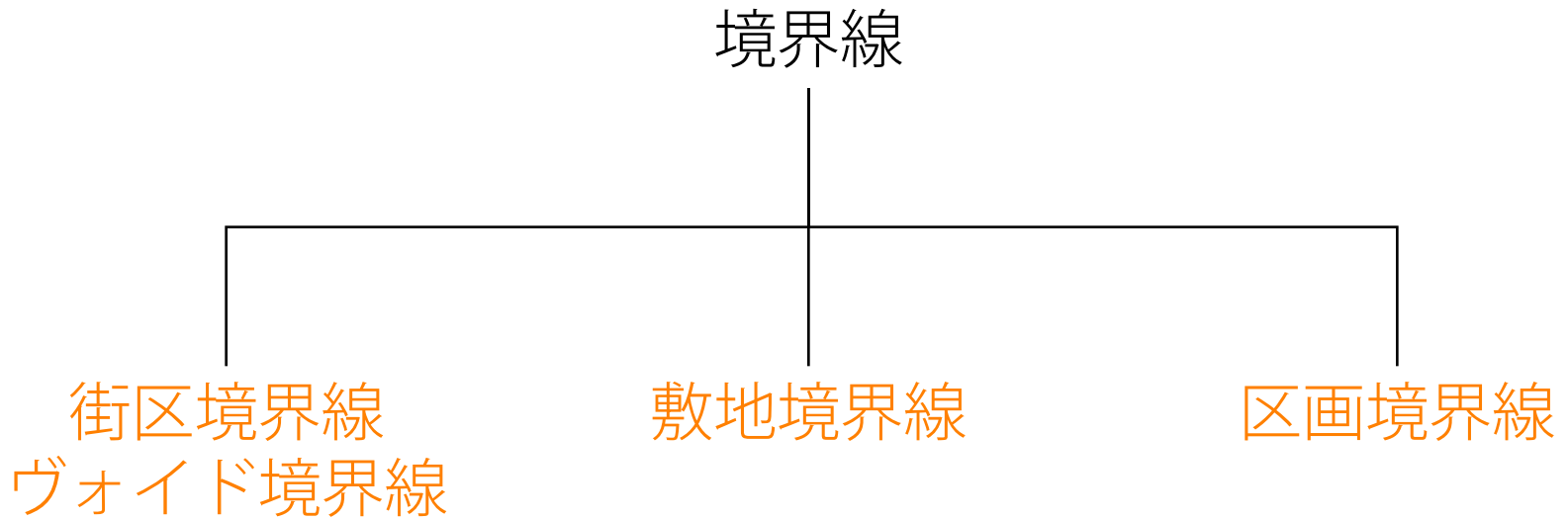
正方形ヴォイド

敷地間のヴォイド

建物のヴォイド

VOID

VOID rules Boundaries - 境界線のルール



Boundaries bring Design

境界線が都市の形のデザインを生む

